

# 2023年3月期 第1四半期決算説明資料

2022年8月1日

# 注意事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

以下に、事業展開上のリスク要因となる可能性があると考えられる主な事項を挙げますが、これらに限定されるものではありません。

- ( i ) 新製品開発の失敗
- ( ii ) 医療保険制度の改革による事業環境の変化
- ( iii ) 競合品や後発品の影響により、期待した成果を得られない可能性
- ( iv ) 第三者による知的財産の侵害等
- ( v ) 自然災害や火災などで、生産の停滞・遅延発生による製品供給の滞り
- ( vi ) 市販後の医薬品における新たな副作用の発現
- ( vii ) 為替レートの変動や金利動向

また、この資料には医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれていますが、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

# 2023年3月期 第1四半期決算概要

# 売上収益

売上収益	前年同期比（増減率）
1,067 億円	+ 22.2 %

## 内訳

	2021年度1Q	2022年度1Q	増減率
製品商品売上	605 億円	722 億円	+ 19.2 %
ロイヤルティ・その他	268 億円	346 億円	+ 28.8 %
合計	874 億円	1,067 億円	+ 22.2 %

# 売上収益

## 主要製品の販売状況

	2021年度1Q	2022年度1Q	増減率
オプジーボ点滴静注	290 億円	341 億円	+ 17.4 %
フォーガ錠	75 億円	131 億円	+ 75.3 %
オレンシア皮下注	57 億円	62 億円	+ 9.4 %
グラクティブ錠	65 億円	60 億円	- 6.7 %
カiproリス点滴静注用	20 億円	22 億円	+ 12.6 %
パーサビブ静注透析用	22 億円	21 億円	- 3.1 %
ベレキシブル錠	14 億円	21 億円	+ 45.1 %
オンジェンティス錠	2 億円	12 億円	+399.8 %
オノアクト点滴静注用	12 億円	11 億円	- 8.7 %
ビラフトビカプセル	7 億円	9 億円	+ 30.6 %
メクトビ錠	5 億円	7 億円	+ 29.5 %

# 売上収益

## 長期収載品の販売状況

	2021年度1Q	2022年度1Q	増減率
オパールモン錠	12 億円	11 億円	- 6.5 %
オノンカプセル	11 億円	7 億円	- 36.3 %

# 営業利益

営業利益	前年同期比（増減率）
382 億円	+ 28.1 %

## 費用等

前年同期比（増減率）

・売上原価	269 億円	( + 18.1 % )
・研究開発費	194 億円	( + 27.3 % ) ①
・販売費及び一般管理費	217 億円	( + 14.6 % ) ②
①+② 合計	411 億円	( + 20.3 % )
・その他の収益	1 億円	( - 43.8 % )
・その他の費用	6 億円	( - 22.4 % )

# 税引前四半期利益

税引前四半期利益	前年同期比（増減率）
390 億円	+ 26.7 %

## 金融収支等

+ 9 億円 （前年同期比 1 億円 減）

金融収益 12 億円  
（受取配当金など）

金融費用 3 億円  
（為替差損など）



# 四半期利益（親会社所有者帰属分）

四半期利益 親会社所有者帰属分	前年同期比（増減率）
295 億円	+ 22.4 %

## 法人税等

**95 億円** （前年同期比 + 42.1 %）

### （主な変動要因）

税引前四半期利益の増加 （ 82 億円 ）

法人税等の増加 （ 28 億円 ）

# 2023年3月期 通期業績予想

# 2023年3月期 通期業績予想

2022年5月11日に公表した業績予想から変更はありません。

	2021年度 実績	2022年度 通期予想	前期比 (増減率)
売上収益	3,614 億円	4,250 億円	+ 17.6 %
営業利益	1,032 億円	1,450 億円	+ 40.5 %
税引前利益	1,050 億円	1,460 億円	+ 39.0 %
当期利益 (親会社の所有者帰属)	805 億円	1,100 億円	+ 36.6 %

(参考) 想定為替レート 2022年度：1ドル = 110円

 **小野薬品工業株式会社**

Dedicated to the Fight against Disease and Pain